

さちしお

赤十字血液センターだより

SACHISHIO

「血液事業をとおして、みなさまの幸せに貢献する」との願いを込め、幸せの「幸(さち)」と「血潮(ちしお)」を組み合わせ、名付けられました



石川県赤十字血液センター
ホームページ

石川県ご当地けんけつちゃん



まっつち
としいえっち

第10回 献血ポスターコンペティション 受賞作品を表彰

献血で



あなたが描く 誰かの未来



日本赤十字社東北北陸ブロックセンター主催「第10回献血ポスターコンペティション」では、令和3年7月12日(月)～9月10日(金)の応募期間中に県内からたくさんの素敵な作品をお寄せいただきました。令和4年1月28日(金)、石川県赤十字血液センターにおいて、同コンペティションの受賞者表彰式を開催しました。石川県赤十字血液センター所長賞に輝いたのは、金沢美術工芸大学 米原 奏衣 さんの作品です。表彰式では、中尾所長から米原さんに賞状と記念品を贈呈いたしました。受賞作品は、石川県赤十字血液センター及び2か所の献血ルームに展示しています。献血にお立ち寄りの際に、ぜひご覧ください。

- 献血ルーム ル・キューブ 金沢市袋町1-1 かなざわはこまち3階 TEL (076)220-1655
【受付時間】10:00～12:30/13:50～18:00 【定休日】月曜日(祝日の場合は開設)
- 献血ルーム くらつき 金沢市鞍月東1-1 石川県庁前 TEL (076)237-3745
【受付時間】月～金 9:00～11:40/13:00～16:45 【定休日】日曜・祝日
土 8:30～11:40/13:00～16:15
- 献血バス 県内各地の市役所・町役場・公共施設・ショッピングセンターなど
【受付時間】各市町広報や献血会場ポスター、石川県赤十字血液センター HP等でご確認ください

Vol.143

石川県赤十字血液センター
日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

献血サポーター ご紹介コーナー

Vol.27

石川県管工事協同組合 青年部会 様

石川県管工事協同組合の発展と地位向上、会員相互の親睦を図り、さらに組合の推進力となる事を目的として、献血活動をはじめ、ゴミ拾い清掃活動などのボランティア活動事業、各会員や従業員のスキルアップの為に各種勉強会・講習会などの開催、そして親睦を深めるための家族参加型のイベント等様々な活動をされています。令和3年には18年目を迎えられました。

献血にも部会を挙げてご協力いただいています。

毎年秋には、部会の皆さまで献血ルーム くらつきにお越しいただいています。令和3年10月にも、9名の皆さまが400mL献血にご協力くださいました。

また、青年部会様のホームページで献血ご協力の様子をご紹介いただくなど、日頃より献血の普及推進にもご尽力いただいています。



「献血サポーター」とは 医療に必要な血液を献血によって安定的に確保するために、献血に積極的に協力していただける企業・団体の皆さまです。

お問い合わせ 石川県赤十字血液センター 献血推進課
TEL(076)254-6372 <http://www.ken-sapo.jp/>



ありがとうございました! 永年献血

長きにわたり献血にご協力いただき、今回献血を卒業された皆さまをご紹介します



赤十字の献血事業に貢献出来て光栄です。以前、献血700回を達成された方の記事を読みました。そのことを励みにしましたが届かなかったことは心残りです。献血ルーム ラプロから献血ルーム ル・キューブの色々なスタッフとお話しが出来て良かったです。
素谷 茂樹 様 (金沢市)



誕生日が間近で今回が最後の記念の献血になりました。70歳を目前に300回以上の献血が出来て自分自身の健康管理にも感謝しています。ここまで続けてこれたのも、献血ルームのスタッフさんの明るい対応や、やさしい気配りのおかげです。今は大変な時期ですがお互いに健康に気を付け、乗り切りましょう。
両満 真一 様 (金沢市)

新型コロナウイルスワクチンを接種された方へ

新型コロナウイルスワクチン(mRNAワクチン※)を接種された方は、**接種回数に関わらず接種後48時間以上経過**していれば献血にご協力いただけます。

※日本国内で使用されているmRNAワクチンは、「ファイザー製」「モデルナ製」の2種類です。

全ての献血会場では、**感染対策を徹底して皆さまをお迎えしています。**
ぜひ皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



新型コロナウイルス感染状況は未だ予断を許さず、厳しい状況が続いています。皆さまも普段からマスク着用やアルコール消毒など、感染対策にとても気を張っていらっしゃると思います。そんな中でも、多くの皆さまが献血会場に足を運んでくださり、献血にご協力いただいています。皆さまの深いご理解とご協力のおかげで、日々患者さんが待つ医療機関に輸血用血液をお届けできることに、職員一同改めて感謝申し上げます。

これからも、皆さまに安心して献血していただける環境を整えてまいります。今後とも皆さまの温かいご理解ご協力をお願いいたします。
(編集委員 N)

輸血療法の向上のために～石川県における学術的取り組み～

石川県赤十字血液センターでは、輸血を受ける患者さんと献血者の安全を追求し、輸血療法の向上のために、輸血治療を担う県内各医療機関の皆さまとともに、様々な学術的取り組みを行っています。

石川県輸血医療担当者研修会

石川県赤十字血液センターが主催し、県内各医療機関の輸血担当者さまを対象とする研修会を開催し、輸血医療や輸血用血液製剤などに関する研修や情報共有を行っています。

令和3年8月21日(土)に、オンラインにて「2021年度石川県輸血医療担当者研修会」を開催しました。県内医療機関で輸血担当をされている検査技師の皆さまをはじめ、医師や薬剤師、看護師の皆さまなど総勢88名の方にご参加いただきました。

石川県赤十字血液センターから、輸血用血液製剤のWeb発注、病院と取り決めた時間に血液を配送する定時配送について説明したほか、基調講演として、日本赤十字社血液事業本部安全管理課 後藤 直子課長から「輸血感染症及び輸血副作用について」、また石川県赤十字血液センター 中尾 眞二所長から「造血不全診療における検査値の読み方と輸血療法の注意点」について、それぞれお話しいただきました。講演後には参加者から多くの質問や意見交換がなされ、とても活発的な研修会となりました。



石川県赤十字血液センター 中尾所長 講演



オンラインで参加者と意見交換



岡山県赤十字血液センター 池田所長(右) ご講演



日赤東北ブロック血液センター 伊藤検査一課長(左) ご講演

石川県合同輸血療法委員会

石川県合同輸血療法委員会は、石川県内における安全かつ適正な血液製剤の使用を推進することにより輸血療法の向上を図ることを目的として、平成23年5月に県の「血液製剤使用適正化協議会」と石川県赤十字血液センターの「輸血懇話会」を発展的に改組し、県内医療機関、石川県赤十字血液センター、行政が一体となった委員会として発足しました。以来、適正かつ安全な輸血療法の実施や輸血用血液製剤の安定供給、その他輸血療法全般の発展のための様々な活動を行っています。

令和4年2月11日(金)、「2021年度石川県合同輸血療法委員会 金沢講演会」をオンライン開催しました。県内医療機関の医師、薬剤師、検査技師、看護師など総勢91名の皆さまが参加されました。

石川県赤十字血液センター 学術情報・供給課からの情報提供をはじめ、日本赤十字社東北ブロック血液センター 伊藤 正一検査一課長から「妊娠歴のある女性から検出頻度が高い抗Jra及び抗KANNOの臨床的意義」について、また岡山県赤十字血液センター 池田 和真 所長から「地域血液センターの活動～医療情報・献血推進・学会など～」について、それぞれ大変貴重なお話をご講演いただきました。質疑応答時には、参加者からたくさんの質問や意見が寄せられるなど、非常に盛り多い会となりました。

事務局担当者より一言

今回ご参加いただいた皆さまは、各医療機関での業務の傍ら、輸血療法の発展のために、日頃から血液センターや当県輸血療法委員会の各種活動に積極的にご参加いただいています。コロナ禍において、集合型の学会や研修会の開催が少なくなり、オンラインでは対面で直接お会いできない寂しさもあり、担当者としてはそういった点でも早くコロナが収まればいいのにと感じてしまいます。今後も、輸血医療に携わる医療従事者の皆さまと勉強会や研修会を重ね、地域医療の活性化に貢献していきます！

北陸大学学生赤十字奉仕団～MY START～の皆さまが「試験管ハーバリウム」を寄贈

献血者の皆さまへ素敵なプレゼント

北陸大学学生赤十字奉仕団～MY START～の皆さんは、石川県学生献血推進委員会のメンバーとして、日頃から県内各地で献血推進ボランティア活動をされています。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、なかなか本来のボランティア活動ができない中でも、「献血して下さる皆さんに喜んでもらえたら」との温かいお気持ちから、令和3年7月と令和4年1月の計2回にわたり「試験管ハーバリウム」を製作し寄贈してくださいました。血液センター中尾所長からは、「献血の必要性を伝えてくださり、また素敵な作品を寄贈していただき、ありがとうございます。」と感謝を申し上げます。

ご寄贈いただいた「試験管ハーバリウム」は、献血ルーム ル・キューズ 及び 献血ルーム くらつき に展示したのち、各ルームで献血して下さった方でご希望された方に、先着順で贈呈いたしました。素敵なプレゼントに、皆さまとても喜んでくださいました。

北陸大学学生赤十字奉仕団～MY START～の皆さま、素敵なプレゼントをありがとうございました！



北陸大学学生赤十字奉仕団～MY START～の皆さん(中央は血液センター中尾所長)



ナースからのアドバイス ～ヘモグロビン濃度の低い方へ～



献血前の検査で、「ヘモグロビン濃度が低いですね」と言われたことはありませんか？もしくは、普段から貧血気味ではありませんか？献血会場でも、皆さんからよくご質問を受けることのひとつです。そこで今回は、ヘモグロビン濃度が低い方へ、ナースからのアドバイスをお届けします。

貧血の原因・・・

正常な赤血球が十分にできなくなる、赤血球が壊れやすい、出血するなどがあります。最も頻度が高いのは、鉄が足りないことにより酸素を運ぶヘモグロビンが十分にできなくなることによるものです。

鉄不足の原因・・・

偏食・ダイエット・胃・十二指腸潰瘍・月経・痔・子宮筋腫など
★女性は月経による出血で貧血になりやすく、男性より体に貯えられる鉄が少ないので注意が必要です。
★貧血が持続する場合は、医療機関の受診をお勧めします。

ADVICE! 食生活を見直しましょう!



鉄の補給は毎日の食事が重要です。ぜひ食生活を見直してみましょう!

- * 1日3食摂っていますか？朝食抜きなど欠食はありませんか？
- * 菓子や果物、乳製品だけで食事を済ませていませんか？
- * 1日2回以上、肉や魚、卵、大豆製品の料理を摂っていますか？



「なるほど!献血」第40版より抜粋